



河川愛護月間 山中さんが最優秀賞受賞

国土交通省が「河川愛護月間（7月）」の一環として、河川愛護意識の高揚を図ることを目的に募集した「河川愛護月間」“絵手紙”で、応募総数1,136点の中から見事、山中 梓さん(有家中2年)の作品が最優秀賞(国土交通大臣賞)に輝きました。

賞状を受け取った山中さんは「水質の悪い川が、魚が住むことができるきれいな川になればいい」と話していました。受賞おめでとうございます。

いつまでもお元気で ～100歳おめでとうございます～



中村 マサヨさん(北有馬町)
大正4年1月10日生まれ



大平 シゲノさん(布津町)
大正4年2月13日生まれ



介護予防推進活動奨励賞を受賞

県では、介護予防推進事業を活性化するため、地域高齢者の介護予防への貢献が顕著な個人や組織を表彰しています。

この度、介護予防自主グループたんぼぼ会（口之津町）が平成26年度「介護予防推進活動奨励賞」を受賞し、市長を表敬訪問しました。

代表の金田良市さんは「月3回ほど活動しており、体操や絵手紙、芋掘りなどを行っています。会員の中には活動日が待ちどおしいと言われる人もいます。今後も頑張っていきたいです」と話しました。受賞おめでとうございます。



統計グラフコンクールで特選

長崎県統計グラフコンクールは、統計知識の普及と統計の表現技術の向上を目的に毎年行われています。

今回281点の応募のうち本市から3作品4人の児童が特選に選ばれました。受賞された皆さん、おめでとうございます。

【受賞者】

- 第1部(小学1・2年)
特選 甲斐田 哲之佐くん(口之津小2年)
- 第2部(小学3・4年)
特選 山本 慧くん(口之津小4年)
特選 松本 るなさん・磯野梢さん(合作)(小林小3年)

Focus in 南島原 まちの話題



南島原に文化の薫り

1月から2月にかけて、第8回南島原市文化協会文化祭が開催されました。

1月25日に深江ふるさと伝承館で開催された芸能部門では、ダンスや和太鼓、コーラスなどが披露され、出演者は日頃の練習の成果を発揮していました。

中でも「深江町のぞきからくり保存会」による「のぞきからくり」は、物語を独特のリズムに乗せて紙芝居形式で進めていくもので、演目「平成新山物語」では、普賢岳の噴火災害の様子を表現し、観客は熱心に聞き入っていました。

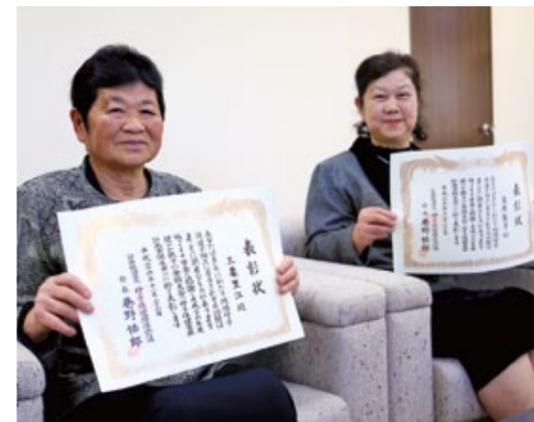
また、展示部門は2月6日から8日までありエコレジヨホールで開催され、書道、絵画、写真、生花など、力作が展示されました。

母子保健の推進に貢献 高原さん、三栗さんが受賞

母子保健推進員の高原敦子さんと三栗里江さんが、長年にわたり地域母子保健の推進に貢献したとして、母子保健推進会議会長表彰を受賞しました(受賞は県内で本市の2人のみ)。

高原さんは、昭和61年から、三栗さんは、平成3年から母子保健推進員として活動し、子どもが生まれた所への家庭訪問や健診・予防接種の受診勧奨などに力を尽くしてきました。

全国表彰を受賞したことに2人は、「嬉しくて言葉にできない」と声を詰ませ喜びを話していました。受賞おめでとうございます。



『430年の時を経てローマ教皇に謁見』
平成遣欧少年使節イタリア派遣事業(4～5)



『農林漁業体験民泊』
特集(8～9)



『南島原市桜まつり』
南島原春のイベント(10～11)

CONTENTS

まちの話題	2～3
特集：平成遣欧少年使節 イタリア派遣事業	4～5
南島原から世界遺産を	6
県議会議員選挙	7
農林漁業体験民泊	8～9
南島原春のイベント	10～11
南島原にゆーす	12～14
消費生活センター・国際交流員	15
くらしの情報	16～19
復興への絆	20
島原半島世界ジオパーク	21
南島原市図書館だより	22
保健事業のご案内	23
市民カレンダー	24